

The Beginning of a Journey

MINAMI Keiko Exhibition



《少女と花》 Girl and Flowers 1973年 34.1×28.2cm エッチング、サンドペーパー

2026年新春のコレクション展

# 南桂子銅版画展

## 旅のはじまり

2026 1.24 SAT. - 4.12 SUN.

ミュージゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

休館日\_月曜日(ただし2/23は開館)、2/24(火)

\* 2/28(土)午後 はイベントのため閉館します。

\* 2/15(日)、3/15(日) はイベントのため終日一階会場が見にくくなります。

開館時間\_11:00~17:00(土日祝は10:00~)、最終入館16:30

↳ 4/10(金)はナイトミュージアム開催\_20:00まで開館、最終入館19:30

入館料\_大人600円/大学・高校生400円/中学生以下無料



Musée  
Hamaguchi  
Yozo:  
Yamasa  
Collection

# 南桂子銅版画展 旅のはじまり

銅版画家・南桂子(1911-2004)の展覧会を開催します。南は、40歳を過ぎてから銅版画をはじめ、パリで制作し続けました。繊細な線と透明な色彩、鳥、少女、お城などのモチーフによる独自の作品世界で知られ、戦後を代表する銅版画家の一人として、近年注目を集めています。

この展覧会では、憧れや旅立ちなど、作品に流れる静かな力強さに注目します。絵の中の少女は遠くを見つめ、魚は広い海を泳ぎつづけます。新しい世界を切り開こうとする主人公たちをゆっくりご鑑賞ください。作風は生涯変わりませんでした。

《魚と舟》 Fish and Boat  
1962年 34.0×28.3cm  
エッチング、ソフトグランドエッチング、サンドペーパー



- 南桂子 略年譜
- 1911年 富山県に生まれる。
  - 1954年 パリのフリードリッヒ版画工房で2年ほど銅版画を学ぶ。
  - 1957年 「羊飼いの少女」がニューヨーク近代美術館のカードに採用される。
  - 1958年 「平和の木」がユニセフのカードに採用される。
  - 1982年 サンフランシスコに移住。
  - 2004年 東京にて逝去。
  - 2023年 富山県の郷土の先賢者として顕彰展示(～2025年)。
  - 2024年 富山県「高志の国文学館」にて南桂子展(～翌2月)。
  - 2026年 テート美術館の公式卓上ダイアリーに「少女と花」が採用される。

## 特別企画◎編集者・北川史織さんを囲んでの茶話会

『暮らしの手帖』2021年4-5月号で南桂子を取りあげた前編集長の北川史織さんに記事が出来るまでのエピソードや、編集のお話などを伺います。

日時\_2/28(土) 14:00～15:30 (その後17:00まで歓談)

参加費\_800円(入館料込み) 定員\_50名

北川 史織(きたがわしおり)

1976年生まれ。2020年1月から2025年3月まで『暮らしの手帖』編集長をつとめる。

現在はフリー編集者として活躍。好きな分野は、人物ポルターージュ、住まいや建築、料理。

## ◎サンドペーパーでつくる銅版画ワークショップ



空や風のような表現をサンドペーパーで制作し、植物のモチーフと刷り重ねて作品を完成させてみましょう。初心者向けの刷り体験です。

日時\_2/15(日)、3/15(日)

①10:00～②14:00～(約2時間)

定員\_各回8名 参加費\_600円(入館料別)

講師\_関 貴子(版画家)

上記イベントいずれも予約は2/2(月)12時から電話にて(先着順)



《花とみどり色の鳥》 Red Flowers and Green Bird 1981年 31.3×28.3cm エッチング、サンドペーパー

## ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

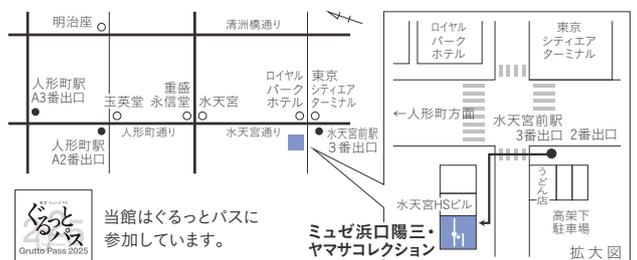
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7

【Tel】03-3665-0251 【HP】<https://www.yamasa.com/musee/>

【アクセス】東京メトロ半蔵門線[水天宮前]3番出口そば

東京メトロ日比谷線[人形町]A2出口徒歩8分

都営浅草線[人形町]A5出口徒歩10分



当館はぐるっとバスに参加しています。

ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

拡大図